

# ハーバード便り

( 第 12 号 ・ 2004 年 12 月 17 日 )

年末風景

クリスマスが近づいてきましたね。ハーバードも授業は 12 月で終了し、1 月はテストやレポート提出のみ。皆最後の追込みに頑張っています。その中で、次第に年末らしい風景も見られるようになってきました。

立正大学にユニデンスがあるように、ハーバードのキャンパス内にも多く



の寮があります。クリスマス・シーズン、各寮はそれぞれに工夫を凝らした飾り付けを見せます。左の写真は Holworthy Hall の鎖状の電飾。右は Hollis Hall のクリスマス・ツリーのイルミネーション。見るだけで心が和みますね。



ハーバード駅近くのお店ではクリスマス商戦が真っ盛り。大学生協のショー・ウィンドウも、綺麗にデコレーションされています。書籍部のワゴンにはクリスマス・ギフト用の本が並べられ、立ち寄る人たちが小さなショッピングを楽しんでいます。

街行く人々からも、ホリデイ・シーズンの楽しさが伝わってきます。下の写真は Harvard Square から 2 区画離れた Brattle Square で撮ったもの。地元の自転車サークルでクリスマス・サイクリングに出かけるところだそうで



す。思い思いの衣装に身を包み、「真っ赤なお鼻の～トナカイさんは～」とひとしきり（もちろん英語で）歌った後、颯爽と走り去っていきました。



ボストン中心部もすっかり冬の装いです。中央公園のボストン・コモンにある Frog Pond はスケート場に早変わり。端の方で小さな子供たちが懸命に練習しているのが、何とも微笑ましく感じられます。

公園ではリスもあちこち走り回っていますが、夏場に比べて随分太っているような・・・。

さて、様々な冬景色とともに、年内のハーバード便りはこれが最終号となります。皆さんも、素敵なクリスマスとお正月を過ごして下さいね。また新年号でお会いしましょう。



（ハーバード大学客員研究員 早川誠：mhykw@ris.ac.jp）